

霞が関ナレッジスクエア(KK²)事業

～共に考え、共に学び、共に担う社会へ～

令和3(2021)年度 上期 事業報告書

自 令和3(2021)年4月 1 日

至 令和3(2021)年9月30日

一般財団法人 高度映像情報センター

(A V C C)

(1)産学官連携事業「教育のデジタル化」推進	5
-1「教育のデジタル化研究会」	5
-2 KK ² デジタルプレゼンテーションプラットフォーム(DPP)	6
-3 協賛メンバー様専用ページの提供(協賛メンバーページ)	7
-4 KK ² ラーニングマネジメントシステム(LMS)の提供	7
-5 デジタル活用力チェック(DKC)の開発・提供	8
-6 介護人材の教育訓練に資する自己学習環境の創出	9
-7 日本語を母国語としない方向け自己学習プログラム「しごとのにほんご」の提供	10
-8 協賛メンバー/事業協力団体との連携事業	10
(2)AI社会を生きる力を考える	11
-1 AVCC&KK ² 事業説明会	11
-2 オンラインIoT道場～RaspberryPiとPythonでIoTに挑戦！～	11
-3 デジタル公民館活動	12
-4 千代田区霞が関三丁目 地域活動	14
(3)個人のレジリエンスを学ぶ	15
-1 おうち防災点検日～みんなで防災学習！ 自宅の防災準備を確認しよう！～	15
-2 KK ² キャリア相談室	16
-3 多様な方たちの働く場「エキスパート倶楽部」カフェ運営	16
(4)組織・地域を担うしごと力を学ぶ	18
-1 デジタルTERA小屋	18
-2 しごと力向上ライブラリ	18
-3 コンピテンシー・チェック (Webチェックプログラム)	20
(5)文化に親しみ交流する	21
-1 食と文化講座	21
-2 霞が関寄席	21
-3 「霞が関音楽祭」への協力	22
-4 江戸TOKYO散歩～広重「名所江戸百景」と東京の今～	22
(6)事業運用全般	23
-1 自主企画プログラムと延べ参加者数	23
-2 メンバー数およびWeb会員数	24
① 協賛・法人メンバー数	24
② Web会員数	24
-3 オンライン・施設貸出サービス	26
-4 委員会・会議等の開催	28
① KK ² 運営委員会の開催	28
② KK ² 定例会開催	29
-5 メールマガジン「メッセージ from KK ² 」発行	29
-6 情報発信(Web、SNS等)	32

①KK2 Web、SNS	32
②文部科学省発行「マナビィ・メールマガジン」記事掲載	33
(7)収支概算	34

一般財団法人高度映像情報センター（以下「AVCC」）の公益目的事業である霞が関ナレッジスクエア（以下「KK²」）事業は、社会教育プログラムおよびプラットフォームの提供を目的とし2008年に開設しました。「共に考え、共に学び、共に担う社会へ」をミッションに掲げ「デジタル公民館™」* 活動を推進しています。令和3(2021)年度で開設13年目を迎え「教育のデジタル化」の推進を中心に、いつでもどこでも誰もが学び交流できる環境を整えることを目指し活動しています。

*2021年2月に「デジタル公民館™」の商標登録を出願しました（商願2021-01393）。同様の活動を行っている方達に当該商標権の使用権を無償で付与することでムーブメントの拡大を目指します。

令和3(2021)年度の上期事業は「COVID-19との共存」と「『若者のQuality of Life』を維持できる未来の実現に向けて」の2つのテーマで計画を推進しました。

ー1「COVID-19との共存」

COVID-19 との共存を前提に安全を確保し、新しい学び、コミュニケーションの在り方について検討を行いました。

①オンラインと対面の可能性

プログラムは原則オンラインで開催しました。対面をオンラインに置き換えるだけではなく、オンラインの特徴を活かしながら双方向の参加型プログラムをいかに実現できるかを検討し新プログラムを企画しました（「[デジタルTERA小屋](#)」「[おうち防災点検日](#)」）。今後も対面が持つ可能性、有効性とのバランスをみながらハイブリッド開催の検討も進めていきます。

②「KK²新しい生活様式 ガイドライン」に則った運用

「[KK² 新しい生活様式 ガイドライン](#)」（2020 年7 月制定）に則った運営を行いました。ガイドラインについては、国・自治体の方針に併せて継続的に見直しを行っています。

③持続可能な事業の実現

KK²事業収入の大きな柱であるレンタルスペース事業は、オンライン利用のニーズが急速に高まったことを受けて、[ライブ配信・各種 Web 会議等の整備](#)、スタッフのスキルアップを推進しています。令和3(2021)年度上期も、オンラインのご利用、収録や編集、オンデマンド配信サービスなど新しい利用ニーズが広がっています。KK²のオンラインサービスのご紹介とオンライン開催に関する相談にお応えする「[オンライン相談会](#)」も2回開催しました。今後も事業収入拡大を目指し、持続可能な事業を目指します。

ー2 若者の『Quality of Life』を維持できる未来の実現に向けて

多くの課題・借金を将来に先送りし未来を担う若者に大きな負担を強いているのが現在の日本です。KK²は、若者たちや、教育機会が少ない中小零細企業の従業者、個人事業主、転職等で多様なキャリアを積み重ねている方達の教育訓練・情報伝達の間として役に立てることを目指しています。

①学べる教材・機会の提供

若者が社会に出るときに必要な知識を学べる教材シリーズを整備しています。しごと力向上ライブラリを若者向けに整理した「[社会人入門！動画で学ぼう](#)」やマナーリテラシー、就職活動など学生が直面する身近な課題解決を目指したプログラムを制作しています。令和3(2021)年度上期は、株式投資についての講座を開発し「[知るべきお金・就活のこと\(主に10代～20代向け\)](#)」としてまとめました。

GIGA スクール構想で児童生徒に一人一台端末環境の整備が始まったことを受けて子ども向けのプログラミング教室の検討も計画していましたが、年代を問わないIoT人材育成の取組みとして、京都市宇治市の楽々電子塾様と「[オンラインIoT道場](#)」を7月より13回シリーズで試行を開始しました。

②学べる教材・機会の情報発信

若者を中心とした情報発信としてSNS(YouTube、Twitter、Facebook)を活用しています。効果的な発信の在り方について検討を継続しています。

③教育の質の向上を目指すデジタルプレゼンテーションプラットフォーム活用促進

[デジタルプレゼンテーションプラットフォーム](#)(以下「DPP」)は教育の質の向上を目指し「講師の業務改革支援(業務負担軽減)」「オンライン授業のサポート(オンライン授業の質の向上)」を実現します。令和3(2021)年度上期は、新機能としてチェックシステムを開発し、[デジタル活用力チェック\(DKC\)](#)を公開しました。

詳細について以下報告します。

(1) [産学官連携事業「教育のデジタル化」推進](#)

KK²は教育研修の質の向上を目指し「教育のデジタル化」を推進しています。教育の場で得られたデータを評価し、双方向(Two Way)の教育を実現することで、教育の質を高め、

講師の教授力向上を目指します。令和3(2021)年度上期は以下の活動を行いました。

-1「教育のデジタル化研究会」

令和3(2021)年度上期はDPPのバージョンアップを中心に実施しました。下期に研究会を開催しメンバーに評価を行っていただく予定です。

主な「教育のデジタル化研究会」構成メンバー（順不同・敬称略）

座長	永岡 慶三	AVCC理事、早稲田大学名誉教授、メディア教育開発センター 名誉教授
メンバー	伊庭野基明 伊藤 健二 加藤木綿美 田中 純一 秋田 義一 横谷 和沙 大西 周 須貝賀津雄 黒瀬 泰之 渡辺 保 津田 伸介 垣内 啓江 山口 久美 豊岡 俊彦	KK ² グローバルキャリアカウンセラー KK ² 産学官連携主席研究員 明治学院大学 経済学部 国際経営学科 准教授 AVCC理事/一般社団法人ビル減災研究所 代表理事・所長 社団法人話力総合研究所 理事長 社団法人話力総合研究所 理事 情報処理安全確保支援士 コスモシステム株式会社 そらおと国際特許事務所 代表弁理士 社会福祉法人スマイリング・パーク(宮崎) 防災及びシステムコンサルタント 株式会社ケイ・シー・ブライトン代表/KK ² キャリア相談室カウンセラー 有限会社SNOW DREAM 取締役、NPO法人ふわり・ケアコンサルタント(長野) 株式会社ルート・アンド・パートナーズ/元 財務省

事務局:株式会社メディアリンク 教育イノベーション推進部 相吉透/浦田智宏/福島英

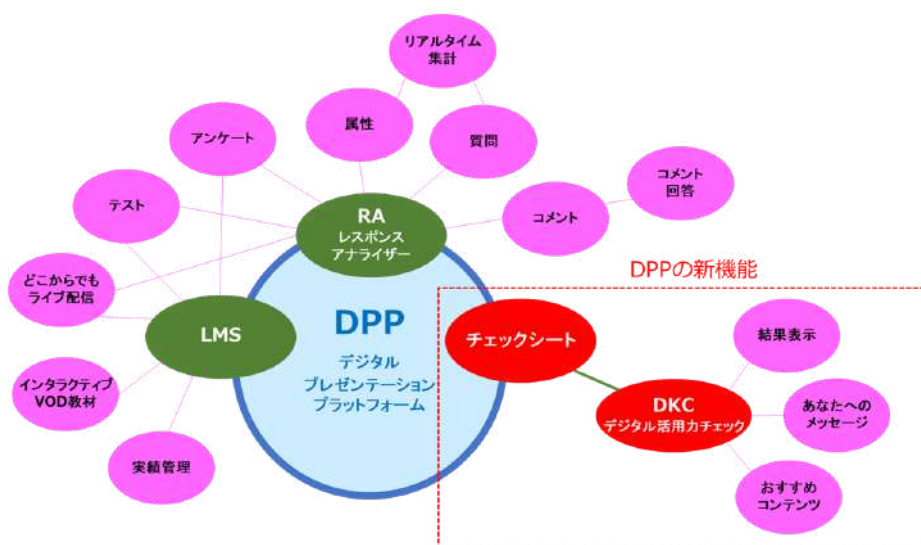
-2 KK²デジタルプレゼンテーションプラットフォーム (DPP)

～教育のデジタル化支援ツール開発・提供～

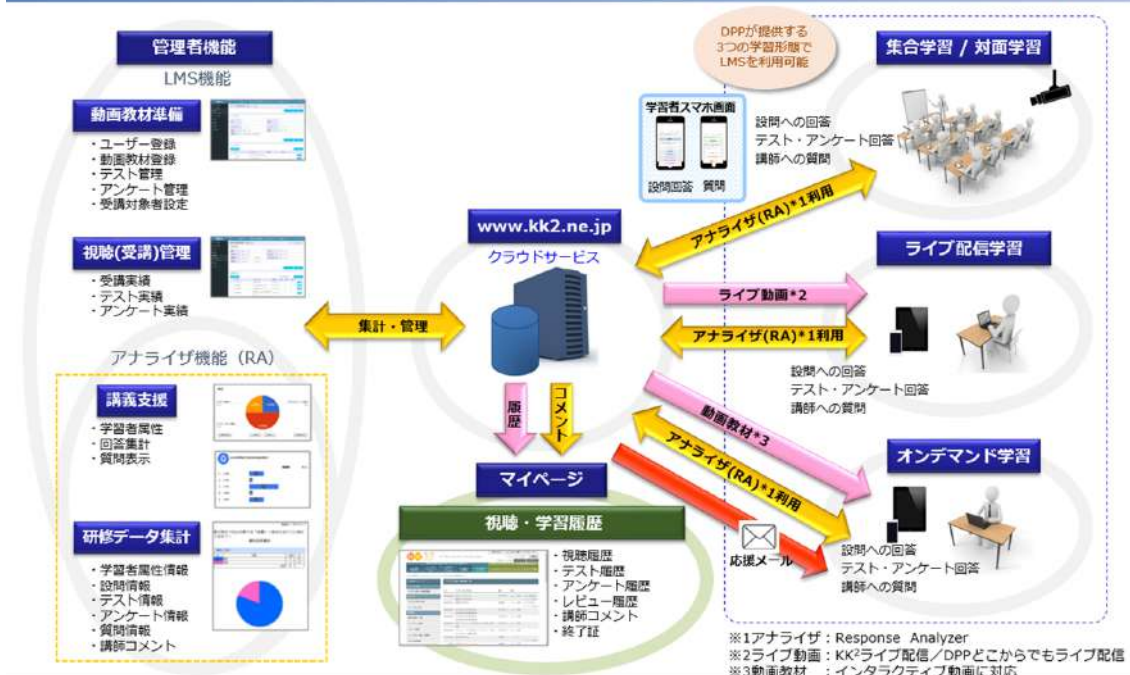
KK²のプログラムはDPPを活用し「リアル研修／集合学習」「ライブ学習」「オンデマンド学習」の3つの形式で、アナライザ(Response Analyzer)^{※1}を活用した対話型(TwoWay: 双方向性)の学びを実現しています。

令和3(2021)年度は、DPPに新たに追加しました「チェックシート機能」を利用して、国民ひとり一人のIT活用力を測る「デジタル活用力チェック(DKC)」を試行しIT活用力向上プログラムの整備に着手しました。

DPPの機能



KK² デジタルプレゼンテーションプラットフォーム(DPP)



※1アナライザ(Response Analyzer)は、講師・全学習者を繋ぐプラットフォームです。データ収集と分析により「教授力」をバージョンアップし、プログラム評価を手軽に行うことができます。

※2 KK²デジタルプレゼンテーションプラットフォーム(DPP)は、協力会社である株式会社メディアリンクにより、特許番号: 第6507328号、第6582262号 を取得しています。

-3 協賛メンバー様専用ページの提供(協賛メンバーページ)

KK²Webサイトにログインした時のメールアドレスのドメイン名(@以下)を認識し、協賛メンバー様の組織名称等を表示する専用ページを提供しています。KK²プログラムの中から従業員に学ばせたいプログラムを表示したり、協賛メンバー様のオリジナル動画教材も登録が可能です。前述のDPPもご利用いただけます。管理者画面から、専用ページの編集・学習者管理・学習履歴の閲覧などが可能です。KK²プログラムを活かした自己学習環境を従業員に提供することができます。令和3(2021)年度上期に協賛メンバーページをご利用いただいている組織は7団体です。

-4 KK²ラーニングマネジメントシステム(LMS)の提供

「リアル研修(KK²orセミナー会場)」「ライブ学習」「オンデマンド学習」で学習機会を増やし「自分で自分を育てる」自律した人材を育むことを目的としてLMSを提供しています。社会や組織で活躍するために必要な「しごと力」を学べるKK²の動画プログラムを教材として活用できるプラットフォームです(協賛メンバー様限定)。令和3(2021)年度上期は、既存ユー

ザ一様の引き続きの運用と、新規ユーザー拡大に向けたPRを進めました。

-5 デジタル活用力チェック (DKC)の開発・提供

地域間や企業間、国民のデジタル活用力には大きな格差があり、また国民の間でもデジタルを活用して働ける人と働けない人が存在します。学校教育でもコロナ禍で突然オンラインへと移行しましたが、インターネット環境や教職員のデジタル活用力には大きな格差があります。特に高齢者のデジタル活用力については大きな課題があり改良への取り組みもデジタル化の推進には必要です。

KK²はこのデジタル・デバйдに向き合い、格差解消とデジタル活用力向上への取り組みを開始、DPPの新機能「チェックシート機能」を活用した「デジタル活用力チェック(DKC)」を開発し提供しました。DKCでは、「デジタル社会の基礎的知見」「コンピュータの活用力」「インターネット活用力(基礎)」「インターネット活用力(応用)」「デジタル社会のリスク」「デジタル社会進展に必要な知見」について個人のデジタル活用力の現在地を測ることができます。最終的には「デジタル活用について指導できる人(DVC:デジタル活用力ボランティア)」と「デジタル活用についてサポートを必要とする人」をマッチングして、共に学び、成長できる仕組みづくりを目指しています。

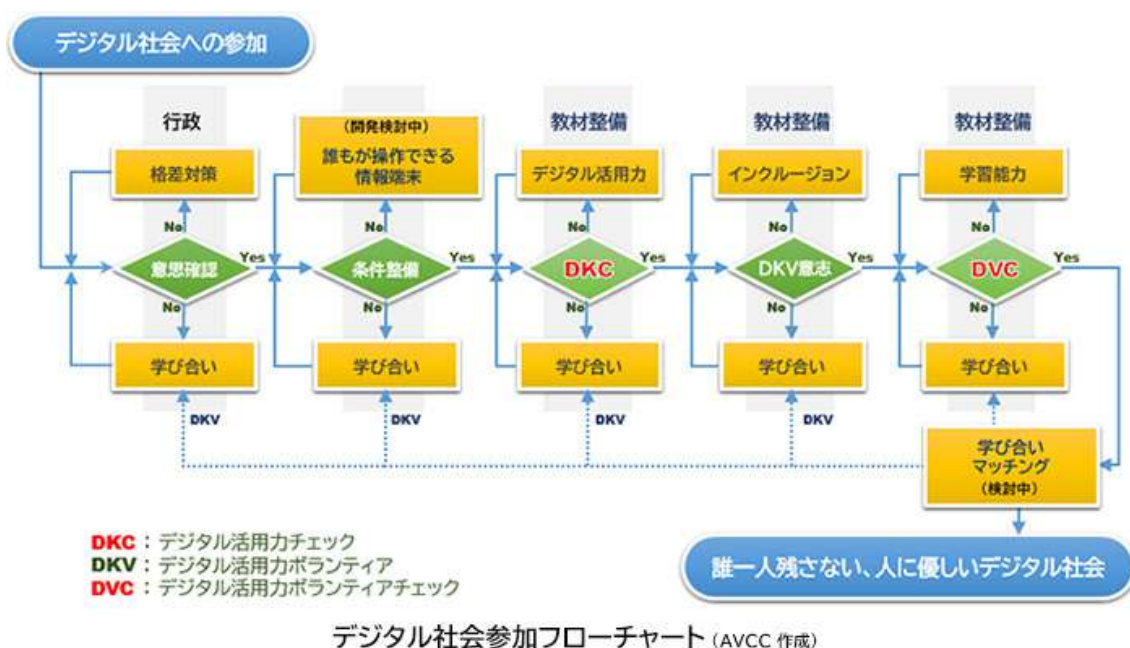
令和3(2021)年度上期は、8月に「デジタル活用力チェック」の提供を開始しました。9月には各カテゴリ項目、質問内容を見直した改訂版(Version 2.0)をリリース、9月30日時点で97名の方に受講していただきました。

* 下期に自身のスコアに応じた「コメント」や「おすすめコンテンツ」を表示し自学自習できる機能、特定の組織・コミュニティ単位でチェックできる機能の追加を予定。

【DPP新機能】チェックシート機能

デジタル活用力チェック (DKC) Ver.2.0





-6 介護人材の教育訓練に資する自己学習環境の創出

AVCCと相互協力協定を締結する社会福祉法人スマイリング・パーク様とのコラボレーションで、介護人材の教育訓練に資する自己学習環境を創出する検討をはじめています。スマイリング・パーク様は「しごと力」を高め、「働く人の幸福度」を追求し笑顔あふれる職場を目指しており、「教育のデジタル化研究会」にもご参加いただいています。学びや情報共有のデジタル化による自己学習環境の提供に向けて、引き続き調整を進めています。

-7 日本語を母国語としない方向け自己学習プログラム「しごとのにほんご」の提供

改正出入国管理法(平成31年4月)の施行により来日する日本語を母国語としない方々を「労働力」だけではなく「生活者」として日本社会に受け入れる環境整備が求められています。

職場や日常生活で最低限必要な日本語を見て、聞いて、まるごと覚える「しごとのにほんご」(24ステップ)は、AVCCが開発したオリジナル教材です。教材を必要とする方々に向けてKK²Webサイトで公開しています。



-8 協賛メンバー/事業協力団体との連携事業

協賛メンバーおよび相互協力協定(MOU)締結団体と連携事業を推進しています。これまで、株式会社ANA 総合研究所様、社会福祉法人むそう様、社会福祉法人スマイリング・パーク様、話力総合研究所様、タフ・ジャパン様、プラチナ構想ネットワーク様等にご協力をいただいています。令和3(2021)年度も引き続きご協力をいただきました。

(2) AI社会を生きる力を考える

-1 AVCC & KK²事業説明会

令和3(2021)年度上期は、7月16日に「[コロナ禍を未来に活かす『防災八策』](#)」と題してライブ配信で開催し208名の方にご参加いただきました。



講師には、防災危機管理のエキスパートで一般社団法人話力総合研究所 理事長/AVCCシニアコンサルタントの秋田義一さんに登壇いただきました。震災やコロナ禍で露呈された場当たり的で後手後手となった昨今の国の対策から得た危機管理対策の未来ビジョンやヒントについて、DPPでの設問を効果的に活用いただき、お話していただきました。

【ライブ配信】コロナ禍を未来に活かす『防災八策』AVCC & KK²事業説明会 2021

AVCC & KK ² 事業説明会/特別講演会	開催日	オンライン参加者	属性内訳		Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			動画視聴者数	合計	オンデマンドレビュー (5段階評価)
			メンバー	Web会員		PC	タブレット	スマホ			
【ライブ配信】コロナ禍を未来に活かす『防災八策』AVCC & KK ² 事業説明会 2021	2021/7/16(金)	208名	102名	106名	2,884名	2,397名	426名	61名	504名	3,596名	4.8

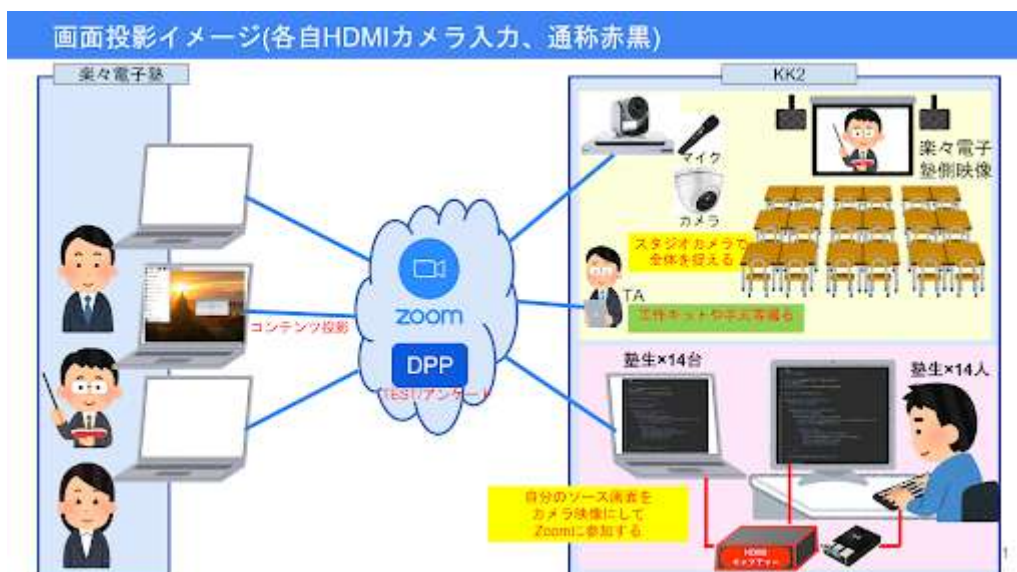
・下期開催

12月14日「AVCC & KK²特別講演会 [2021冬] 明日はどうなる！ 令和の日本 ～元財務官僚 松田学氏と考える～」

-2 オンラインIoT道場～RaspberryPiとPythonでIoTに挑戦！～

宇治市を拠点に「誰も取り残さないプログラミング塾『[楽々電子塾](#)』」を運営する[株式会社テラユナイテッド](#)様に全面協力をいただき、IoT人材の育成を目指したオンライン学習システムと学習教材の開発についての試行を開始しました。楽々電子塾のオリジナルテキストと、個別サポート(ワークショップ形式)のノウハウを最大限に活かし、オンラインでどのように開催していくのかについて検討をすすめています。

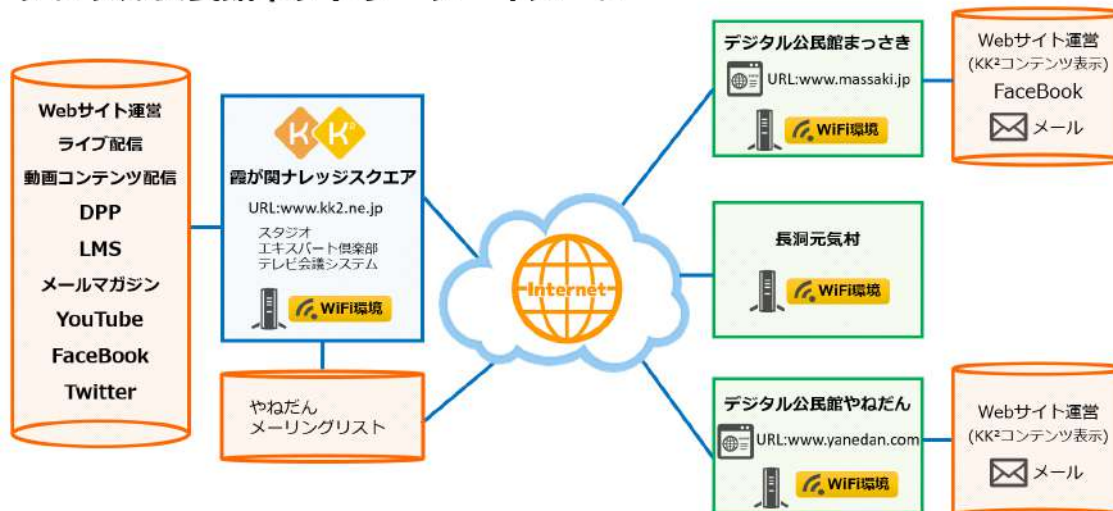
令和3(2021)年度上期は7月より第1期として13回シリーズで「[オンラインIoT道場～RaspberryPiとPythonでIoTに挑戦！～](#)」の試行をスタートしました。一般公募は行わず、協賛メンバーの従業員13名を受講生として参加いただきました。この試行を受けて、動画教材の開発、個別サポート方式等を検討し、正式リリースに向けて検討を進めていきます。各回の講義と実習の様子は収録し公開しています。



-3 デジタル公民館活動

KK²では、地域におけるデジタルデバイドを解消し、地域の魅力を発信するサポートを行っています。対面による人と人の交流とデジタルツールの活用を合わせて、地域住民のみなさんの活動の活性化のお手伝い、デジタル化のサポートを行っています。

デジタル公民館ネットワーク イメージ



①「デジタル公民館けせん」「デジタル公民館まっさき」活動

～気仙とKK²のコミュニティ活動の交流～(岩手県大船渡市/陸前高田市)

「デジタル公民館まっさき」活動は、平成23(2011)年 東日本大震災で大きな被害を被った岩手県気仙地方、大船渡市末崎(まっさき)地区を中心に継続的に訪問し、地域住民の方々と都会から出向いた参加者が共に進めてきました。令和2年度以降は、PC・スマホ教

室運営支援活動、地域活動運営支援はコロナ禍により現地訪問ができない状況が続いています。令和3(2021)年度上期は、Webサイトのサーバ運用を継続して行いました。

- ・まっさきWebサイト <http://www.massaki.jp/>



②「デジタル公民館やねだん」活動(鹿児島県鹿屋市串良町柳谷集落) ～行政に頼らない「むら」おこしを応援～

「やねだん」は鹿児島県大隅半島のほぼ中央に位置し、120 世帯およそ 300 人が共存する、高齢化が進む典型的な中山間地域の集落です。住民が協働して土着菌堆肥を作り、休遊農地でサツマイモや唐辛子を栽培し、家畜排せつ物の消臭にも活用しています。これらの販売により集落としての自主財源を確保し、住民の福祉向上などに役立てています。



KK²はやねだんの「自律した地域作り」を「地域再生」「コミュニティ・ビジネス」のGood Practice として発信するため Web サイトの運営を行っています。また「やねだん」が主催する全国の自治体職員、福祉介護職員が主に参加する「故郷創世塾」の卒塾生(1,153人/2021年9月30日時点)のメーリングリストの登録、管理業務も平成30(2018)年度より継続して行っています。なおWebサイトについては6月に常時SSL化の対応を完了しました。

また、公民館に整備したWi-fi環境を活用し、TV会議やWeb会議、ライブ配信、DPPを活用したプログラムを実施しています。令和2(2020)年10月に開催された第28回 やねだん故郷創世塾で卒塾生でもあるKK²代表の久保田了司がオンラインで講演した「オンラインWeb会議活用講座」はKK²Webで公開しています。令和3(2021)年度下期には、12月開催の第29回やねだん故郷創世塾でも久保田がオンラインでの講演を予定しています。

- ・やねだんWebサイト <https://www.yanedan.com/>
- ・第17回エキスパート・スタジオ 豊重哲郎さん(やねだん自治公民館長)
<https://www.kk2.ne.jp/kk2/biz02/exp017.html/>

-4 千代田区霞が関三丁目 地域活動

KK²の地元「千代田区霞が関三丁目」は、住民はほとんどいませんが、昼間人口は2万人を超える街です。「デジタル公民館」KK²は地元の地域活動も応援しています。

① 大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定締結(千代田区)

平成27(2015)年2月、千代田区と[「大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定」](#)を締結、東日本大震災発災時にKK²が独自に帰宅困難者受入を行った経験を活かし、震災、水災等の災害により、被災した千代田区内の帰宅困難者等を一時的に「エキスパート倶楽部」と「スタジオ」に受入協力を行います。

帰宅困難者等受入にあたっては、千代田区災害対策危機管理課との専用防災無線、災害時特設公衆電話(4回線)、3日分の水・食料、毛布、携帯トイレなどの備蓄品、大型ディスプレイでの災害情報番組の放送(最新の交通情報、被害情報など)、Wi-Fi回線の開放及びパソコンの無料貸出、スマホや携帯電話の充電対応などを準備しています。令和3(2021)年度上期は、千代田区の防災無線訓練の実施(月1回)、備品の期限等のチェックを行いました。下期にはAVCCのBCP/BCMの取組の一環として、災害時の行動チェックリスト、非常時体制表、課題管理表の見直し、マニュアルの整備、備品の点検・充実等を予定しています。

② 霞が関三丁目町会・地域活動

KK²は、企業町内会「霞が関三丁目町会」に加入しており、代表の久保田了司が理事をつとめ、町会の企業・組織の従業員の方たちの交流の場づくりに協力しています。

令和3(2021)年度も、会員の交流の場や、地域防災の意識を高めるプログラムを開催予定でしたが、町会主催のイベントが新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となりました。

(3) 個人のレジリエンスを学ぶ

「変化にしなやかに対応する力」をKK²では「レジリエンス」と呼んでいます。未曾有の災害をはじめ、これまで人類が遭遇したことのない様々な課題を抱える現在、大きな変化に向き合い、周りの人々と協力しながら課題を解決し、前に進むことができる力が一人ひとりに求められています。令和3(2021)年度上期もレジリエンスを学ぶプログラムを提供しました。

-1 おうち防災点検日～みんなで防災学習！ 自宅の防災準備を確認しよう！～

平成25年度よりKK²ではレジリエンスを学ぶプログラムを開催しています。講師として過酷な現場で活躍する約3万人の消防士の方々の育成に携わってきたKK²アドバイザーメンバー 鎌田修広さん(株式会社タフ・ジャパン代表取締役)にご協力をいただいています。



令和3(2021)年度上期は新シリーズとして「おうち防災点検日」を開催しました。コロナ禍で自宅で過ごす時間が増えている今だからこそ、意識していても疎かにしがちな「防災準備」について学び・確認するプログラムです。定員12名の少人数制でオンラインでのワークショップ形式で開催しました。9月に第1回を開催、参加者数は12名でした。

「おうち防災点検日」参加者数

おうち防災点検日	開催日	オンライン参加者	属性内訳		Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			動画視聴者数	合計	オンデマンドレビュー (5段階評価)
			メンバー	Web会員		PC	タブレット	スマホ			
第1回おうち防災点検日	2021/9/4(土)	12名	9名	3名	851名	733名	111名	7名	98名	961名	4.2
合 計		12名	9名	3名	851名	733名	111名	7名	98名	961名	

- ・下期開催: 12/1(水)、1/15(土)
- ・主催: 株式会社タフ・ジャパン、一般財団法人高度映像情報センター(AVCC)

-2 KK²キャリア相談室

KK²キャリア相談室は平成22(2010)年にスタートし、平成23(2011)年より特定非営利活動法人日本キャリア開発協会(JCDA)と提携を開始しました。仕事はもちろん、人生全体をライフキャリアとしてとらえ、幅広い相談に対応しており、職業紹介を行わない、キャリア相談に特化したカウンセリングが特徴です。

コロナ禍を受けて対面での受付を一時停止していましたが、令和2年2月よりオンラインで再開しました。令和3(2021)年度上期も引き続きオンラインで実施しました。7月～9月にオンラインキャリア相談の「初回無料トライアル」キャンペーンを実施し告知に努めましたが、相談者は4名で年齢別ではシニアが50%、相談事項では、今後のキャリアが75%でした。

キャリアカウンセラー(2021年9月30日現在/敬称略)



-3 多様な方たちの働く場「エキスパート倶楽部」カフェ運営

平成30年度より社会福祉法人むそう様にエキスパート倶楽部の一般営業(ランチ・カフェ業務/土日祝日を除く11:30～15:00)の運用を行っていただき、多様な方たちの働く拠点の一つとして活用していただいています。むそう様は、愛知県半田市に本部をおき、家族がいなくなっても障がいのある方が「自分らしい暮らしを、暮らしたい地域で継続できる」ことをめざして「誰もが生きやすい社会をつくりたい」をモットーに平成11(1999)年より活動を続けています。

引き続き、感染症拡大予防対策を行い、ビュッフェに加えテイクアウトのランチ提供など、安心安全な運営を行っています。千代田区の感染症予防対策必須項目に加え、より高度な予防対策である推奨項目を5つ以上実施し「千代田区新しい日常店」認証ステッカーを取得、また東京都の「感染防止徹底宣言ステッカー」も取得しました。

霞が関 虎ノ門の カフェ「エキスパート倶楽部」でランチ
平日 ランチ 座席予約OK イートインOK

感染防止徹底宣言

新型コロナウイルス
感染拡大防止中
エキスパート倶楽部
東京都

パン・サラダ・ドリンク
buffet付き

テイクアウトメニューあります

詳細はこちら



- ・社会福祉法人むそうWebサイト <https://musou.or.jp/>
- ・第53回エキスパート・スタジオ
NPO法人ふわり・社会福祉法人むそう 理事長 戸枝 陽基さん
<https://www.kk2.ne.jp/kk2/biz03/exp053.html/>

(4) 組織・地域を担うしごと力を学ぶ

KK²では「社会で活躍するために必要な力」を「しごと力」とよんでいます。学校で学ぶ Knowledge(知識)、Skill(技能)だけでなく、Feel(人間関係力)、Think(問題解決力)、Act(行動力)といった、人間の行動特性(コンピテンシー)も含んでいます。長寿社会、生涯現役時代において、主に組織で活躍する世代(アソシエイト/リーダー層)、また組織を離れて地域や新たな場で役割を担う世代(シニア層)に必要な「しごと力」を学ぶ場を提供しています。

-1 デジタルTERA小屋

リアルとバーチャルのハイブリッド空間...デジタルでテラの世界で、さまざまな分野の「いま」と「未来」をみんなでトークする場所。多彩なチャレンジャーやゲームチェンジャーをゲストに招き、視聴者もトークに参加できるTwoWay(双方向)オンラインプログラムを新シリーズとして企画しました。令和3(2021)年度上期は、9月に1回開催し参加者数は19名でした。ゲストには「はたらくをよくする®」をモットーに事業展開する株式会社ピースマインドの荻原英人社長にご登場いただきました。



「デジタルTERA小屋」参加者数

デジタルTERA小屋	開催日	オンライン参加者	属性内訳		Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			動画視聴者数	合計	オンデマンドレビュー (5段階評価)
			メンバー	Web会員		PC	タブレット	スマホ			
【オンライン】第1回 デジタルTERA小屋 ゲスト 荻原英人さん	2021/9/14(火)	19名	8名	11名	588名	479名	105名	4名	71名	678名	3.9
合 計		19名	8名	11名	588名	479名	105名	4名	71名	678名	

・下期開催: 10/14(木)「NYの街より～外から見た母国: 日本と日本人を語る～」ゲスト 大澤 直美さん(NYキャリアアカデミー 代表取締役社長)

-2 しごと力向上ライブ러리

「[しごと力向上ライブ러리](#)」は、若者向けのシリーズを加えると累計110講座348単元(令和3年9月末現在)を開発しました。学校教育や企業研修という枠を超え、社会で活躍するために必要な「しごと力」を学べる講座を提供しています。視聴後には、レビュー(5段階評価)とコメントの投稿ができますので、視聴者からの貴重なフィードバックを参考によりよい講座の

開発をすすめています。また一部の講座には、設問機能や理解度チェックテストがあり、KK²マイページで学びのログを確認できます。

令和3(2021)年度上期は「[会議の能率アップ -しごと力を高めるファシリテーションの極意-](#)」(7回シリーズ、うち6回)林野 浩芳さん(一般社団法人 話力総合研究所理事)、「[株式投資を始める前の疑問](#)」(4回シリーズ)・「[証券口座を開設しよう](#)」制作協力 加藤木綿美さん(明治学院大学 経済学部 国際経営学科 准教授)の3講座を開発しました

「しごと力向上ライブラリ」

講座名	単元名	再生回数	公開月	オンデマンド レビュー (5段階評価)
会議の能率アップ-しごと力を高める ファシリテーションの極意-	2章 ファシリテーターの役割	132	4月	4.7
	3章 意見を引き出すファシリテーション	123		
	4章 ファシリテーションスキル、すぐに使える技術	92		
	5章 意見の整理とまとめ方	104		
	6章 オンラインで行うファシリテーションの「極意」	88	5月	
	7章 振り返り・ファシリテーションの実践と更なるスキルアップ	74		
	株式投資を始める前の疑問	1.株って何？	65	
2.総合証券とネット証券		53		
3.大学生が株式投資を始めるメリット		38		
4.初心者が株を買う際の注意点		38		
証券口座を開設しよう		39		
	1.Let's 口座開設	39	8月	4.5

・下期 帰宅困難者問題を考える(7回シリーズ)



なお、若者が社会に出たときに最低限身につけておきたい知識・スキルを学び、社会とのスムーズな接続を応援するプログラムを開発しています。

「[しごと力向上ライブラリ【社会人入門！動画で学ぼう】](#)」(27講座83単元)は、KK²若手スタッフが自身の経験をもとにプログラムを再構成し、ビジネスマナーやコミュニケーションスキルを学べるシリーズを提供しています。また、DPPを大学の授業で活用いただいている加藤木綿美さん(明治学院大学 経済学部 国際経営学科 准教授)のご協力で、学生・若者向けに制作したシリーズを「[知るべきお金・就活のこと\(主に10代～20代向け\)](#)」(10講座35単元)としてまとめました。

-3 [コンピテンシー・チェック](#) (Webチェックプログラム)

～「Feel」「Think」「Act」あなたのコンピテンシーをチェック～

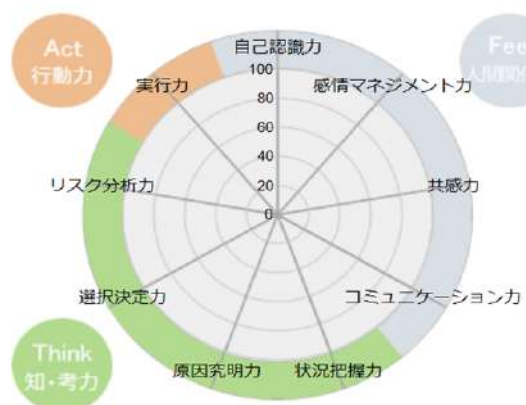
社会に貢献している人、社会で活躍する人、優れた仕事をする人が備える「しごと力」の中核となるコンピテンシー「Feel(人間関係力)、Think(問題解決力)、Act(行動力)」について理解し、自分自身の学習課題を知るWebチェックプログラムです。Web会員登録を行えばどなたでも無料で利用できます。

KK2「コンピテンシー」9項目に関するケーススタディ(ドラマ)を視聴し、自分ならどう考え行動するのかをWeb上に入力します。入力内容と模範回答をセルフチェックし、自分に足りないコンピテンシーについて気付きを促す学習プログラムです。

令和3(2021)年度上期の延べ受講者は33名でした。受講結果については以下の通りです。



コンピテンシー・レーダーチャート

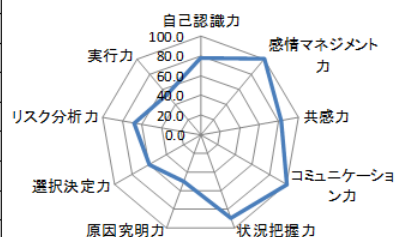


このレーダーチャートは、あなたのコンピテンシーチェックの結果を表示しています。あなたの仕事や社会活動で、さらに求められるコンピテンシーに気づき、学びましょう。KK2では、コンピテンシーを高めるために役立つ教材をそろえています。是非活用してください。以下のリストから必要なコンピテンシー項目をクリックしてください。

Feel =人間関係力	Think =問題解決力	Act =行動力
(1) 自己認識力	(5) 状況把握力	(9) 実行力
(2) 感情マネジメント力	(6) 原因究明力	
(3) 共感力	(7) 選択決定力	
(4) コミュニケーション力	(8) リスク分析力	

コンピテンシー・チェック平均スコア (KK² Webでの受講者)

	講座名	ケーススタディ	理解度 平均スコア	受講者数
人間関係力 (Feel)	自己認識力	「就職活動」	77.8	9名
	感情マネジメント力	「年下の上司」	100.0	3名
	共感力	「父親の転職」	82.5	2名
	コミュニケーション力	「バイトのシフト交替」	100.0	2名
問題解決力 (think)	状況把握力	「町のゴミ問題」	90.0	2名
	原因究明力	「パソコン故障の原因」	50.0	4名
	選択決定力	「妹の進路決定」	60.0	3名
	リスク分析力	「犬小屋づくり」	68.0	5名
行動力 (Act)	実行力	「アイスホッケーのスターになるために」	53.3	3名
合計				33名



(5) 文化に親しみ交流する

気軽に文化に親しみ交流する場を提供することを目的としたプログラムです。地域の食文化や伝統芸能など様々な文化を楽しんでいただきます。

-1 食と文化講座

食を通じてさまざまな文化に触れる機会を提供するプログラムです。令和3(2021)年度上期は開催しませんでした。

・下期開催:

10/23(土)【ライブ配信】こだわり「家飲みコスパワイン」の楽しみ方

11/27(土)【ライブ配信】柑橘ソムリエ & 生産者の二宮さんと宇和島みかんを学ぼう

-2 霞が関寄席

気軽に伝統芸能に親しみ、笑いでストレス発散できる場として寄席を開催しています。令和3(2021)年度の1回目は5/28(金)に開催を予定し、満席の65名のお申込みをいただきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ会場での開催は中止とし、急きょ「【振替公演】チャリティー霞が関寄席 金原亭駒与志独演会 ～絆の心意気～ 2021年5月の代替プログラム」をライブ配信で開催しました。2回目は8/25(水)に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況が収まらず開催を中止しました。

「霞が関寄席」参加者数

※代替プログラムは事前申込不要の為、属性は集計なし

霞が関寄席	開催日	会場参加者	オンライン参加者	属性内訳	Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			合計
				一般		PC	タブレット	スマホ	
【振替公演】チャリティー霞が関寄席 金原亭駒与志独演会 ～絆の心意気～ 2021年5月代替プログラム	2021/5/28(金)	中止	150名	150名	74名	48名	26名	0名	224名
八月 霞が関寄席 馬玉・駒与志二人会 (2021年)	2021/8/25(水)	中止			156名	120名	36名	0名	156名
合 計		0名	150名	150名	230名	168名	62名	0名	380名

出演: 金原亭駒与志さん

・下期開催: 12/8(水)

-3 「霞が関音楽祭」への協力

平成26(2014)年度より文化庁「霞が関から文化力プロジェクト」の一環として霞が関のにぎわいを創出し音楽に気軽にふれる機会の提供を目的として開催されてきた「霞が関音楽祭」に協力してきましたが、コロナ禍で引き続き中止となっています。「霞が関音楽祭」にこれまでご協力いただいたMuCuL(ミュウカル)様には会場提供の協力を行っています。(下期開催: 3/18(金))

-4 [江戸TOKYO散歩～広重「名所江戸百景」と東京の今～](#)

(英語/韓国語/中文簡体/中文繁体版対応)

KK²開設記念に制作したオリジナル作品「江戸TOKYO 散歩」は、歌川広重の最高傑作といわれる「名所江戸百景」から春夏秋冬の12景をモチーフに紹介、江戸と現在の東京の街並み、人々の営みを映像に収めています。多言語(英語/韓国語/繁体字/簡体字)版をKK²Webサイト、[KK²公式YouTubeチャンネル](#)、[EdoTokyoSanpoチャンネル](#)で公開しています。令和3(2021)年度上期の動画視聴回数は、合計3,278回でした。



「江戸TOKYO散歩」動画視聴回数(上期)

動画視聴回数	日本語	英語	韓国語	中文簡体	中文繁体	合計
プロローグ	515	36	22	19	18	611
Vol.1「虎の門外あふひ坂」(虎ノ門)	197	23	15	21	17	272
Vol.2「浅草金龍山」(浅草)	83	12	15	11	11	131
Vol.3「湯しま天神坂上眺望」(湯島)	70	14	22	11	52	169
Vol.4「する賀てふ」(日本橋三越前)	466	18	60	19	24	587
Vol.5「山下町日比谷外さくら田」(日比谷)	43	10	10	5	8	76
Vol.6「飛鳥山北の眺望」(王子・飛鳥山)	98	19	7	6	9	140
Vol.7「大はしあたけの夕立」(新大橋)	177	15	17	4	10	223
Vol.8「堀切の花菖蒲」(堀切)	58	24	8	8	11	108
Vol.9「はねたのわたし 辨天の社」(羽田)	43	10	7	4	7	71
Vol.10「両国花火」(両国)	85	8	21	6	6	127
Vol.11「京橋竹がし」(銀座)	162	11	16	8	8	205
Vol.12「四ツ谷内藤新宿」(新宿)	501	23	11	10	14	558
合計	2,498	223	230	132	194	3,278

(6)事業運用全般

-1 自主企画プログラムと延べ参加者数

令和3(2021)年度上期は、自主企画でのプログラム開催、動画プログラム開発について102件、実施しました。プログラム開催については、原則オンラインで開催し、延べ参加者数は、リアルでのKK2会場での参加者が170名、リモートでの参加者が497名となりました。また、Webページ訪問者数は13,101名、動画視聴者/Web実施者が6,178名、合計延べ19,854名の方に参加・学習していただきました。

自主企画プログラムと延べ参加者数

プログラム内容	実施回数 および コンテンツ数	リアル 会場 参加者	リモート 参加者	属性内訳			Webページ 訪問者合計	Web訪問者内訳			動画視聴者数/ Web実施者	合計	
				メンバー	Web会員	一般		PC	mobile	tablet			
AI社会を生きる力を考える													
AVCC&KK2事業説明会/特別講演会	1		208名	102名	106名	0名	2,884名	2,397名	426名	61名	504名	3,596名	
オンラインIoT道場	13	170名	12名	182名	0名	0名	808名	646名	155名	7名	384名	1,374名	
個人の「レジリエンス」を学ぶ													
おうち防災点検日	1		12名	9名	3名	0名	851名	733名	111名	7名	98名	961名	
KK ² キャリア相談室	4		4名	3名	1名		1,933名	1,610名	308名	15名		1,937名	
組織・地域を担うしごと力を学ぶ													
しごと力向上ライブラリ	11						2,959名	2,267名	613名	79名	807名	3,766名	
デジタルTERA小屋	1		19名	8名	11名	0名	588名	479名	105名	4名	678名	1,285名	
デジタル活用力チェック	1						1,630名	1,449名	169名	12名	238名	1,868名	
コンピテンシーチェック	1						400名	268名	130名	2名	33名	433名	
文化に親しみ交流する													
霞が関寄席	2	中止	150名			150名	230名	168名	62名	0名		380名	
江戸TOKYO散歩	65										3,278名	3,278名	
レンタルスペース													
オンラインイベント相談会	2		92名	75名	17名		818名	720名	93名	5名	158名	976名	
合 計	102	170名	497名	379名	138名	150名	13,101名	10,737名	2,172名	192名	6,178名	19,854名	

-2 メンバー数およびWeb会員数

① 協賛・法人メンバー数

協賛・法人メンバー数は退会2団体で31団体となりました。

メンバー種別

メンバー種別	メンバーの種類	年会費(税込)
協賛メンバー	民間企業・各種団体	一口132,000円/年、一口以上
	NPO法人	一口66,000円/年、一口以上
	大学・専門学校	一口66,000円/年、一口以上
一般法人メンバー		一口132,000円/年、一口以上
Web会員		無料(登録制)

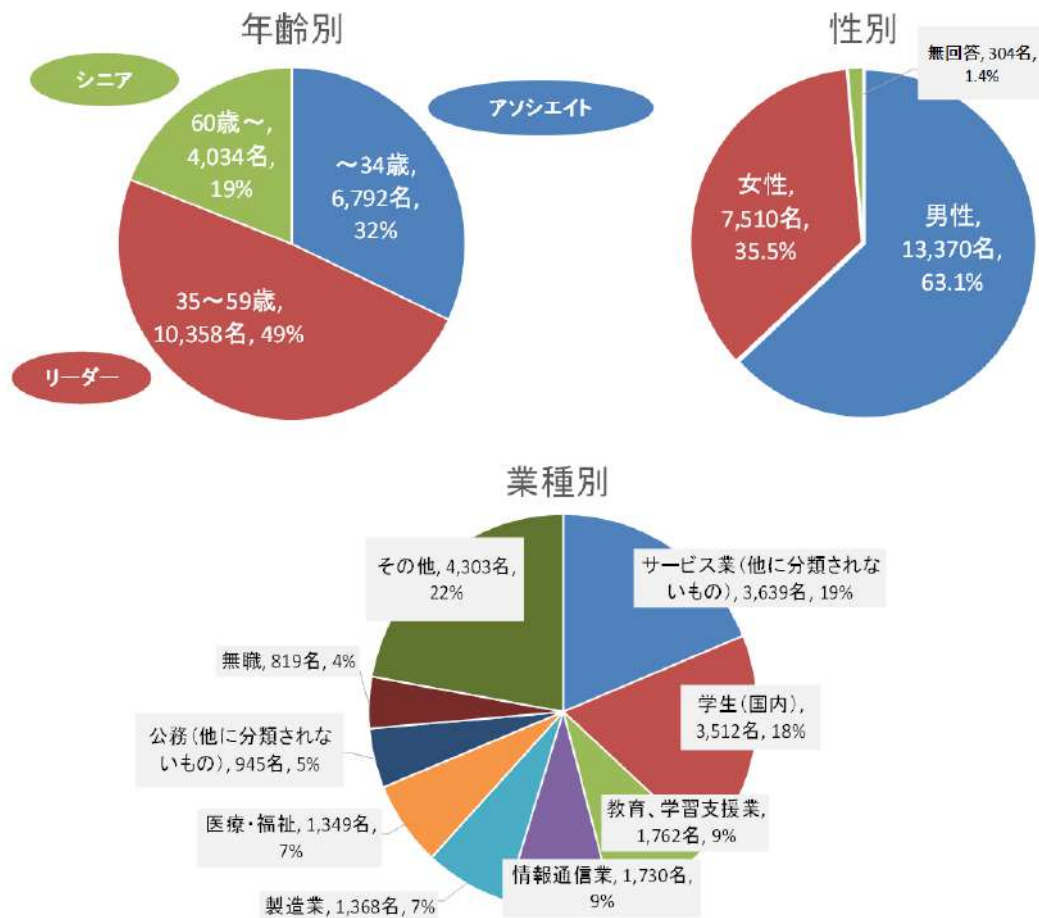
メンバー数		協賛メンバー			法人メンバー	Web会員
		民間企業・各種団体	NPO法人	大学・専門学校		
令和3(2021)年度上期	28	24	2	2	3	21,814
令和2(2020)年度	29	24	2	3	4	19,427

なお、AVCCと相互協力協定(MOU)を締結している団体は以下のとおりです。KK²事業にも多方面でご協力をいただいております。(順不同)

- [一般社団法人 長洞元気村](#)
- [社会福祉法人 スマイリング・パーク](#)
- [社会福祉法人 むそう](#)
- [NPO法人「居場所」創造プロジェクト\(居場所ハウス\)](#)
- [やねだん自治公民館](#)
- [一般社団法人 話力総合研究所](#)
- [株式会社タフ・ジャパン](#)
- [プラチナ構想ネットワーク](#)

② Web会員数

KK²Web会員登録者数は21,184人、年代ではアソシエイト(～34歳)が約30%、リーダー(35歳～59歳)が約50%、シニア(60歳～)が約20%となっています。学生、サービス業、教育・学習支援業、情報通信業、製造業、医療・福祉、公務等、多様な職種の方々に学んでいただいています。



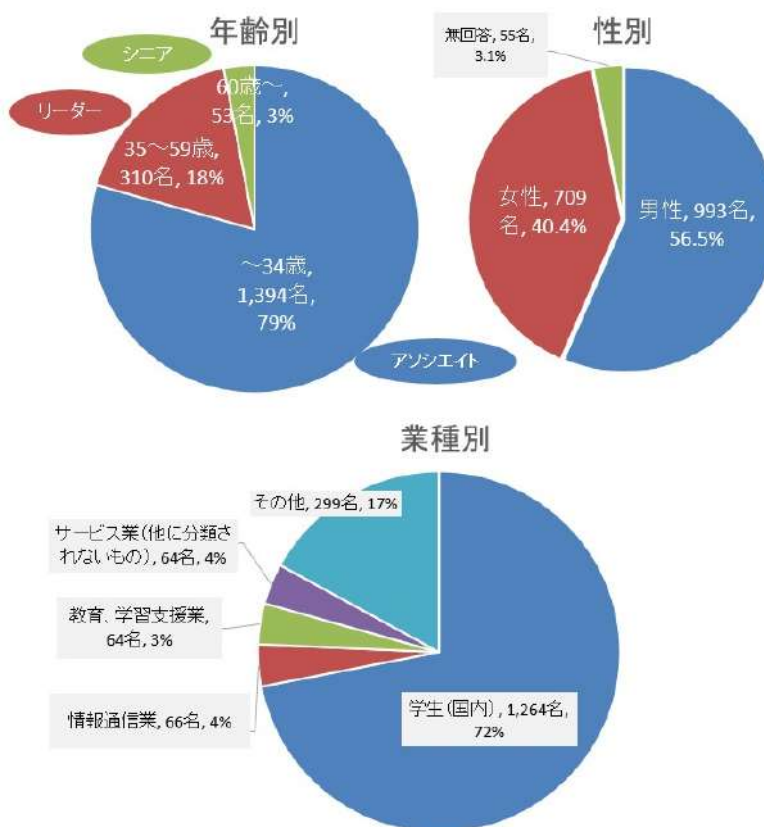
Web会員属性(2021.9.30現在 21,184人)

Web会員登録者数は、例年1,000名前後の増加でしたが、令和2(2020)年度は4,847名の増加と急増しました。令和3(2021)年度は上半期で1,757名の増加となっており引き続き増加傾向となっています。



Web会員数と増加数(年度別)

新規登録者の属性は以下となります。全体の属性と比較すると約70%が学生となっており、年齢別でもアソシエイト層が約80%となっています。DPPを大学の授業で活用いただいていること、また学生向けのプログラムの充実を図っていることなどが要因と推察されます。



令和3(2021)年度上期 新規登録 Web会員属性(1,757名)

-3 オンライン・施設貸出サービス

令和3(2021)年度上期は、スタジオ87回の施設貸出を行い、エキスパート倶楽部のランチ利用者を含め、延べ3,626名の方にご利用いただきました。サービスの提供においては引き続き「[KK²新しい生活様式](#)」ガイドラインに則って安全を第一に行っています。

なお、令和2(2020)年度よりコロナ禍を受けてオンラインでの利用が急速に高まったことを受けて、スタジオ利用者の内訳にオンライン(Web会議、ライブ配信)の利用者数の項目を新設し集計に加えました。

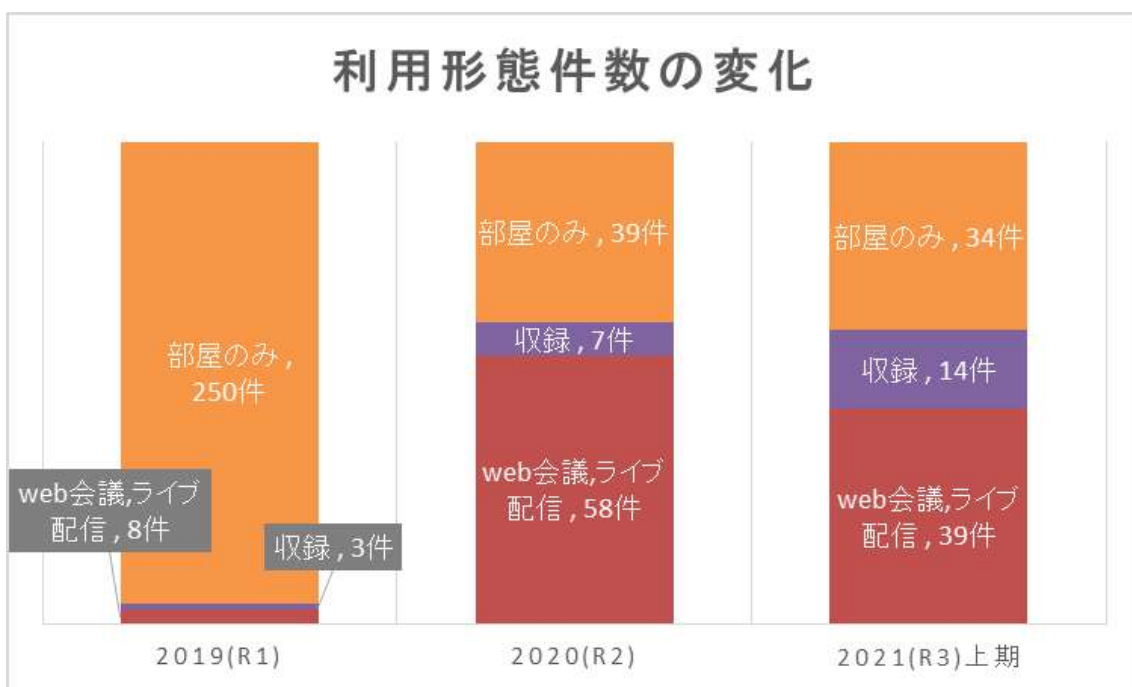
オンライン・施設貸出サービス状況

	スタジオ 利用者数計					エキスパート 倶楽部 利用者数計				KK ² 施設 利用者数 合計
	KK ² 主催事業 参加者	会場参加 レンタル スペース/	オンライン レンタル スペース/	貸出回数		ランチ利用者	レンタル スペース/ パーティ	貸出回数		
2021年度 (上期)	2,573名	170名	727名	1,676名	87回	1,053名	1,053名	0名	0回	3,626名
2020年度 (通年)	8,867名	713名	1,467名	6,687名	107回	2,398名	2,383名	15名	1回	11,265名

※協賛プログラム参加者、カウンセリングプログラムは、KK²主催事業に含む

令和2(2020)年度に「講演・研修・セミナー」をオンラインで実施できる設備を整備し、ライブ配信やDPP、Web会議を活用した双方向を実現するオンライン会議・セミナー・授業等、無観客イベントの開催などの利用実績が増えています。

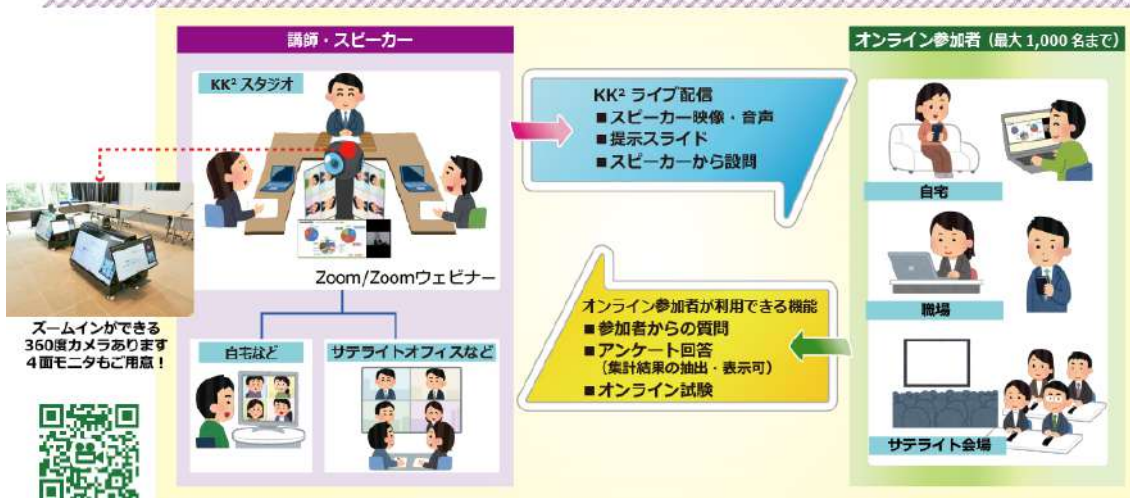
令和3(2021)年度上期におけるスタジオ利用の87回のうち、ライブ配信やWeb会議等オンラインでのご利用は39回となっています。以下は、利用内容の変化です。令和元(2019)年度は9割が部屋のための利用だったのが、令和3(2021)年度上期は収録サービスも入れると6割となっており、利用形態が大きく変化しています。



オンラインサービスは、霞ヶ関近隣の省庁の継続的なご利用も増えています。(厚生労働省、環境省、総務省、文部科学省ほか)。会場参加とリモート参加が混在するハイブリッド形式のオンラインイベント(会議や委員会)は、音声のハウリングなどトラブルや、リモート参加の講師などのWeb会議操作のトラブルなども多いため、KK²の設備とスタッフのトータル

なサポートを有効に活用いただいています。

実施イメージ：Web会議（Zoom/Zoomウェビナー）をライブ配信 Webex, GoogleMeet 対応可



KK²スタジオ オンライン利用イメージ図

また、オンラインでの開催に悩んでいらっしゃるお客様向けに「[オンラインイベント相談会](#)」を令和3(2021)年度上期に2回開催しました(4月15日/27日)。延べ92名の方にオンラインでご参加いただきました。KK²webサイトで動画を公開しています。



-4 委員会・会議等の開催

①KK²運営委員会の開催

文部科学省と、KK²が入居する霞が関コモンゲートの霞が関 PFI 株式会社が主催するKK²事業のモニタリング機能として年2回運営委員会を開催しています。令和3(2021)年度は、第1回 6月30日(水)オンラインで開催し、令和2(2020)年度事業報告を行いました。
・下期 第2回 12月22日(水)令和3(2021)年度上期事業報告

【第1回参加委員】(敬称略)

■KK²有識者委員

福田 猛 氏（一般社団法人大学技術移転協議会 前事務局長）

藤野 仁三 氏（前東京理科大教授/知財コンサルタント）

■霞が関7号館PFI 株式会社

園部 稔雄 氏（東京建物株式会社 ビルマネジメント第一部長）

渡辺 優也 氏（大成建設株式会社 都市開発本部 公民連携プロジェクト部）

関 朋一 氏（株式会社久米設計 総務本部 人事部 部長）

臼倉 毅 氏（日鉄エンジニアリング株式会社

建築・鋼構造事業部 プロジェクト部）

※ご欠席 文部科学省 大臣官房会計課様

平原 章次 氏（日鉄エンジニアリング株式会社

建築・鋼構造事業部 プロジェクト部）

■KK²

久保田 了司（AVCC理事長／KK² 代表）

伊庭野 基明（AVCC理事／KK² グローバル キャリアカウンセラー）

伊藤 健二（KK² 産学官連携主席研究員／三幸学園 理事長特別補佐（戦略担当））

事務局 山田瑞恵／畑山奈緒美

② KK²定例会開催

毎週水曜日にKK²定例会を開催し、事業全般について定期的に議論をしています。参加者は、久保田了司（KK² 代表）、伊藤健二（KK² 産学官連携主席研究員）、伊庭野基明（KK² グローバルキャリアカウンセラー）、華井弘子（「エキスパート倶楽部」ゼネラルマネージャー）、事務局です。貸し出し状況やWebのアクセス状況、プログラム関連をテーマに取り上げています。令和3(2021)年度上期は23回開催しました。

-5 メールマガジン「メッセージ from KK²」発行

毎週金曜日にWeb会員向けにメールマガジン「メッセージfromKK²」を発行し、KK²のプログラム紹介やお知らせを発信しています。巻頭言「メッセージfromKK²」は、「レジリエンス」「人と人の絆と地域再生」「キャリア」「学び」「食と文化」等をテーマにKK²事業と連動した内容となっており、週替わりで4名がメインで担当しています。令和3(2020)年度上期は26回発行し、通巻では第700号となりました（2021年9月30日現在 購読者数16,038人）。

第5週は「KK²アドバイザーメンバー」に寄稿いただいており、令和3(2020)年度上期は、5月28日発行号 秋田義一さん（一般社団法人 話力総合研究所 理事長）、7月30日発行号 鎌田 修広さん（株式会社タフ・ジャパン 代表取締役社長）の2回ご協力いただきました。

た。

・主な執筆者(4名):久保田了司(KK²代表)/伊藤健二(KK²産学官連携主席研究員)/伊庭野基明(KK²グローバルキャリアカウンセラー)/華井弘子(「エキスパート倶楽部」ゼネラルマネージャー)

メールマガジン 開封率(黄色は20%以上)

配信日	発行	タイトル	担当	開封率
2021/9/24	700	ワインオンライン講座10月23日(土)開催－こだわり「家飲みコスパワイン」	華井	17.23%
2021/9/17	699	「デジタル化で変わる社会」と「デジタル活用力」－これまでとこれから－	伊庭野	16.24%
2021/9/10	698	「デジタル社会」の実現には、すべての国民の「デジタル活用力」向上が不可欠です！	久保田	15.61%
2021/9/3	697	拡大を要請されるテレワーク。どうすると、うまく実践できますか？	伊藤	15.98%
2021/8/27	696	史上初・8回連続日本一！－全国新酒鑑評会において金賞酒最多受賞の福島県－	華井	16.31%
2021/8/20	695	「はたらくをよくなる」－デジタル社会を生きる技術と知恵－	伊庭野	16.16%
2021/8/13	694	デジタル活用は国民の多様な幸福度につながりますか？ 1万人調査で考えます	伊藤	16.64%
2021/8/6	693	デジタル活用力チェック(DKC)で、誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会を！	久保田	16.42%
2021/7/30	692	妄想筋肉は裏切らない！！チームレジリエンスの底力	鎌田	15.77%
2021/7/23	691	身近な生活から知る持続可能な取り組み－SDGs入門のすすめ－	華井	16.85%
2021/7/16	690	「初回無料トライアル」お試しを！－オンラインキャリア相談－	伊庭野	16.70%
2021/7/9	689	緊急事態宣言、TOKYO五輪開催、ワクチンの広がりの中、何をするといいか？	伊藤	17.59%
2021/7/2	688	令和3年夏、第5波とTOKYO五輪は調和できるのか？	久保田	17.58%
2021/6/25	687	コロナ禍を未来に活かす「防災八策」－申込受付中！7/16(金)ライブ配信で開催－	華井	16.05%
2021/6/18	686	「仮想空間シフト」を高度化－反脆弱な社会に向け、新たな機会の創造へ－	伊庭野	16.23%
2021/6/11	685	文部科学省がオンライン授業に関する学生調査をした結果？悪かった点・良かった点？	伊藤	17.92%
2021/6/4	684	胸に沁みた、小椋佳さん「もういいかい」－ふと思えば 信頼する 政治家には会わずじまい－	久保田	15.60%
2021/5/28	683	コロナ禍の今こそ、オンラインで学び、将来の「リアル」に生かせ！	秋田	20.59%
2021/5/21	682	飲んで応援！－まだ続く飲食店・酒類業界の悲鳴－	華井	15.33%
2021/5/14	681	COVID-19禍でのストレス対処術－人と人とのつながりの確保－	伊庭野	16.43%
2021/5/7	680	SDGsでも言われる「質の高い教育」の経験？他の人に推奨したいほどの講座？	伊藤	16.78%
2021/4/30	679	シーソーに跨るCOVID-19と人間～休禅師の「遺言」を読む～	久保田	16.38%
2021/4/26	678	コロナに負けるな！食べて生産者を応援！新しい形の食と文化講座「宇和島産のブランド真鯛の魅力」動画公開	華井	15.78%
2021/4/19	677	オンライン授業評価に関する日米比較－ハイブリッド形式への進化の予兆－	伊庭野	16.39%
2021/4/12	676	オンライン授業は何割ですか？不満のある授業の2つの特徴は？その改善策は？	伊藤	16.66%
2021/4/5	675	17年ぶりに改定！富士山噴火ハザードマップ －科学的に行動し、神仏に手を合わす－	久保田	16.50%

-6 情報発信(Web、SNS等)

①KK² Web、SNS

KK²Webサイトは、学びのサイトとして運営し、「教育のデジタル化」の推進の場としても活用しています。KK²では「KK²会場」「ライブ配信」「オンデマンド視聴」で学べる機会を用意しています。自主企画プログラムは、収録を行いWebプログラムとして公開、いつでも誰でも無料で学べる環境を提供し、令和3(2021)年9月30日には現在1,807本の動画プログラムを公開しています(無料)。スマートフォン、タブレットにも対応しています。

また、より多くの方にKK²の情報をお届けするためにSNS(Facebook、YouTube等)を活用した情報発信も行っています。YouTubeでは、プログラム動画の一部を公開し、KK²Webサイトへ訪問いただくように推進しています。



- ・KK²webサイト <https://www.kk2.ne.jp/>
- ・KK²公式Facebook <https://www.facebook.com/KK2kasumigaseki/>
- ・KK²公式YouTubeチャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCTn6A9AdcTgZh1BPX4ihESQ>
- ・KK²公式Twitter <https://twitter.com/KK2Kasumigaseki>

②文部科学省発行「マナビィ・メールマガジン」記事掲載

平成30年7月より、文部科学省総合教育政策局が発行する生涯学習関連情報を発信する「マナビィ・メールマガジン」に定期的な記事掲載をしています。毎月2回(8日/24日発行)KK²のプログラムをご紹介します。令和3(2021)年度上期は11回掲載していただきました。

「マナビィ・メールマガジン」

<https://www.mext.go.jp/magazine/backnumber/1263046.htm>

配信日	KK ² 記事タイトル
4月8日	しごと力向上ライブラリ「社会人入門！動画で学ぼう」 ～新社会人のみなさんにおすすめ！ビジネスマナーやスキルの基本を学べます～
4月24日	〔動画公開〕コロナに負けるな！食べて生産者を応援プログラム 宇和島市養殖真鯛の生産者と参加者をオンラインでつないで開催
5月24日	〔動画公開〕皆さんはオンライン会議を上手く開催できますか？ 会議の「ファシリテーター」について学びましょう！
6月8日	〔おすすめ動画〕長引く「with COVID-19」の今、 「困難への心の対処法」で心を調べてみませんか？
6月24日	〔おすすめ動画〕憲法学者の山本龍彦氏が語る 「AI社会のリスクと日本人に求められる力」
7月8日	〔参加受付中！〕「コロナ禍を未来に活かす『防災八策』」とは？ 7/16(金曜日)ライブ配信で学びましょう！
7月24日	皆さんのIT活用力向上には必修です！ 「基礎から学ぶ 仕事に活かすインターネット」
8月8日	防災対策...「わたしは大丈夫」と思っていませんか？！ 本気で見直してみよう、あなたの備え 「コロナ禍を未来に活かす『防災八策』」
8月24日	あなたの「デジタル活用力」をチェックしてみませんか？ ～簡単5分30問のセルフチェック～
9月8日	若者必見！お金の知識 「株式投資をはじめる前の疑問」を解決しよう ～5分のアニメーション動画で楽しく学ぶ～
9月24日	「デジタル活用力チェック(DKC Ver.2.0)」公開しました ～リニューアル！簡単7分44問のセルフチェック～

(7) 収支概算

令和3(2021)年上期 4月～9月

収入の部			支出の部		
会費収入	事業協賛メンバー	1,920,000			
	事業協賛NPO法人メンバー	60,000			
	アカデミックメンバー	60,000			
	法人メンバー	300,000			
	会費収入計	2,340,000			
事業収入	施設・設備利用料	9,684,015	事業費等	管理費	14,526,785
	自主事業	34,547		自主事業	420,166
	事業収入計	9,718,562		事業運用費	267,171
				事業費計	15,214,122
			人件費	人件費	16,000,000
収入計	12,058,562		支出計	31,214,122	

差し引き収支	△ 19,155,560
--------	--------------

以上